



～地域協力スタッフとともに 楽しい夏のでんこ盛り！～

「わくわくドキドキ夏祭り」



8/11(日)

講座の目的と概要

これまでの長い年月、地域協力スタッフとともに夏の宿泊事業を通して子どもの成長を見守り支援してきた。コロナ終息後、夏・冬に分けて実施していた事業を夏の1回にまとめ、楽しいことを盛りだくさんに詰め込んだ「夏祭り」を開催することで、地域で協力して子育て支援することの大切さを再確認し、ともに活動する時間を大切にしたい。

対 象：小学3年生～6年生 20人、地域協力スタッフ 50人、中学生/高校生サポーター 5人

参加費： 無料 ※経費は青少年育成委員会・青少年相談員等の活動費より支出

講座の様子

9:00 スタッフ打ち合わせ、受付、開講式

9:30 【アルファ米とカレー作り】

- ・缶切りを使って缶開け
- ・カレー作り・アルファ米でご飯作り
- ※「消費期限間近の備蓄食品」を使用。

カレーもご飯も空っぽに！



13:00 【夏の怖い話】（朗読会 ほしごき）

- ・『地獄』（絵本）
- ・『炎に焼かれたお不動様』
- ・『太陽のおなら』より、他 ※「地獄」はこわい、との声



14:15 【夏祭りゲーム】

- ・「輪投げ」 ・「スーパーボール掬い」・「射的」
- ・「ヨーヨー釣り」 ※備蓄食品のお土産
- ※スタンプラリーで、とっても盛り上がりました



16:00 【スイカ割り】

- ・二つのグループで実施
- ・ダミーは風船と段ボール箱や空き缶です
- ※割れたスイカはおやつで。甘くて美味しかった！



17:30 【お盆の話とお墓のきもだめし】

（協力：千手院）

- ・住職によるお盆の話と地域の歴史
- ・班ごとにお墓巡り ※もっと暗ければ・・・



18:15 【ポッチャ大会】

- ・班対抗ポッチャ大会
- ※急遽実施でも大歓声
- ※応援でのどが痛いよ。優勝は2班！



19:15 【線香花火】

- ・最後に花火で締めくくり



19:30 解散

※さようなら。
また会いましょう！



子どもと地域協力スタッフが一緒に楽しんだ、充実した夏の1日でした！

地域協力スタッフは55人！

- ・星久喜地区育成委員会
- ・星久喜青少年相談員（現・旧）
- ・星久喜地区スポーツ振興会
- ・第27地区連協
- ・星久喜公民館サークル
- ・星久喜小・中学校
- ・中・高生サポーター
- ・中央区公民館職員

参加の小・中学生の感想

- ・射的やポッチャが楽しかった
- ・新しい友達ができ楽しかった
- ・初めてのサポーターで緊張したけど、とても楽しかった
- ・ボランティアで小学生の子ども達と仲良く遊べて、いろいろな経験ができて良かった、など

成果と今後の展開

スタッフの手際が良く活動もとてもスムーズだった。時間に余裕ができた分、「ポッチャ大会」を増やすなど臨機応変に対応でき、まさしく盛りだくさんの内容となった。また、以前の宿泊講座の参加者が中・高生スタッフとして戻ってきたことは大きな成果だろう。新しいスタッフを加えベテランスタッフと一緒に、この夏の事業を公民館と地域を結ぶイベントとして育て、子ども達の健全な育成に尽力していきたい。